

3. 商工・労働

	タイトル	意見等
1	中小企業対策について	○ 後藤田正純徳島県知事は中小企業対策で、辯護士(法務担当)、公認会計士(会計担当)、税理士(税務担当)、中小企業診断士(経営診断担当)、弁理士(特許担当)、技術士(技術担当)、社会保険労務士(社会保険担当及び労務管理担当)の「ワンチーム徳島」の取り組みを行わなければならない。
2	スタートアップ事業について	○ 後藤田正純徳島県知事は、徳島県を世界一のスタートアップ都市にしなければならない。
3	徳島バッテリーバレー構想について	○ 後藤田正純徳島県知事は「徳島バッテリー蓄電池バレー構想」の実現に向けて、四国経済産業局を通じて経済産業省国務大臣から「徳島バッテリー蓄電池バレー経済技術構造改革特区」の認可を受けて、徳島県が「世界のバッテリー蓄電池バレー工場」、「世界のバッテリー蓄電池拠点集積地」にならなければならない。 ※ バッテリー蓄電池関連企業の企業立地を目的する工業産業企業団地の造成 ※ テスラ、ソニー、日立製作所、旭化成、東レ、三菱ケミカル、GSユアサ、古河電池、住友電気工業、オムロンなどの企業立地 ※ 全固体電池、ナトリウムイオン電池、ナトリウム硫黄電池などの新技術の研究開発の促進